

《第2回 被災地の移動送迎支援活動セミナー》

＝ 茨城県常総市豪雨水害から6ヵ月 ＝ 水害被災地・常総市の移動支援を通して、 災害時の移動送迎活動を考える

—2015年9月10日、茨城県常総市を襲った台風17、18号（関東・東北豪雨）による利根川・鬼怒川水系の決壊は、全壊：50件、大規模半壊：914件、半壊：2,773件。避難所：39カ所、避難者数：6,223人という、被災地への甚大な被害をうみ出したのです。

被災地の日本財団スタッフ・Kさんからの呼びかけに応じて、移動支援 Rera（石巻市）と共に、10月1日から2派にわたって、全国移動ネット、関西 STS 連絡会、茨城福祉移動連絡会が連携して被災地を訪問。現地の NPO コモンズさんを軸にしながら、被災地における移動制約者の移動送迎支援活動の拠点づくりが開始されました。そして、10月15日からは、スタッフ派遣（第3派）を期に、以降、ローテーションを組みながら被災地支援活動を続けて行きました。

支援活動の実績は10～12月統計で、利用者数：1200人、送迎回数：1000回、車両：240台、スタッフ：410人を超えています。そして、当該の NPO が主体で、被災者へのアンケート、相談窓口の設置や、行政向けの提案行動も2度に渡って行われているところです。

「今こそ、災害時に応援し合える平時のネットワークを」と呼びかけてきた「ももくり送迎基金」として、被災地（常総市）で「たすけあいセンター JUNTOS（ジュントス）移動支援」を移動支援活動の拠点として立ち上げ、多忙の中を奮闘されてこられた NPO 法人コモンズ・事務局長の横田能洋さんを、3月にお招きいたしました。そして、今回の被災地での緊急支援活動を通して見えてきた、今後の取り組みへの教訓と課題を、共に探る貴重な報告と交流の集いとなるものと確信しているところです。

平時から“移動・外出の確保”に心を寄せておられる多くの仲間の皆さまのご参加をお待ちしております。



水害被災地・常総市の移動支援を通して、 災害時の移動送迎活動を考える

■ 日時：2016年 **3月6日**（日）10:00～12:00

■ 会場：大阪市総合生涯学習センター第一研修室

（大阪駅前第2ビル5階／裏面に地図あり）

■ 参加費：無料

■ 主催：被災地における障がい者、移動制約者への移動送迎支援活動基金
（略称：ももくり送迎基金）運営委員会

■ 協力：NPO 法人ゆめ風基金、NPO 法人全国移動サービスネットワーク
関西 STS 連絡会、NPO 法人移動送迎支援活動情報センター

【問合せ】ももくり送迎基金：TEL/FAX:06-6636-6360 E-mail:momokuri-sts@e-sora.net

